令和５年２月３日

石巻市議会議長　安　倍　太　郎　殿

会　派　名　ニュー石巻
代表者氏名　会長　大　森　秀　一

調　査　報　告　書

調査した概要は次のとおりであります。

記

１　調査者氏名　　大森秀一、阿部久一、遠藤宏昭、丹野清、髙橋憲悦、
阿部浩章、千葉正幸、楯石光弘、佐藤雄一、早川俊弘、
木村美輝、勝又和宣、原田豊

２　調査期間　　令和５年１月２５日から
令和５年１月２６日まで　　１泊２日

３　調　査　地　　(1)　福島県いわき市
及び調査内容　　・いわきネウボラについて

(2)　福島県富岡町
・とみおかアーカイブ・ミュージアムについて

４　調査目的

(1)　福島県いわき市

・いわきネウボラについて

いわき市は、福島県の東南端、茨城県と境を接し、阿武隈高原地と太平洋に囲まれた広大な面積を持つまちで、寒暖の差が比較的少なく、温暖な気候に恵まれた地域である。明治中期からは石炭産業で繁栄し、1960年代に石炭産業から製造業へのシフトが進み、重要港湾の小名浜港や常磐自動車が整備され、現在では製造品出荷額が東北一の工業都市に成長し、リゾート施設「スパリゾートハワイアンズ」や、いわき湯本温泉郷などの観光資源を有する。

安心して出産、子育てできる環境を整備し、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目のない支援を行うための支え合いの仕組みである「いわきネウボラ」について学び、今後の本市の福祉事業の参考とする。

(2)　福島県富岡町

・とみおかアーカイブ・ミュージアムについて

富岡町は、町を二分して太平洋に注ぐ富岡川や阿武隈山地を流れる滝川渓谷、大倉山、麓山などの山々、断崖絶壁の海岸線、離れ島が散在する浜辺などの豊かな自然に恵まれ、積雪は少なく四季を通じて暮らしやすい温暖な地域で、面積 68.39 ㎢、人口約 11,000 人の町で、東日本大震災及び原子力災害により全町避難を経験し、ゼロからのまちづくりに取り組んでいる。

当該施設は、富岡町が整備した博物館相当施設で、震災発生時の初期対応や原子力災害及び全町避難に加えて、地域の自然や民俗などをパネルや展示物、映像やプロジェクションマッピングなどで紹介しており、施設の視察を行うことで、今後の本市事業推進の参考とする。

5　調査概要・所感・調査による石巻市への政策提言等について

(1)　福島県いわき市

・いわきネウボラについて

◎視察概要

いわき市は、福島県の浜通り南部に位置する市であり、中核市に指定されている。東北地方で２番目に人口の多い都市であり、福島県では最大の人口及び面積を持つ。

高度経済成長期には、石油へのエネルギー革命が進み、石炭産業が急速に衰退していくと新産業都市の指定を受けるべく、昭和 41 年 10 月に５市４町５村の大合併を行った。

東北地方では最も集客力のあるリゾート施設スパリゾートハワイアンズを筆頭に、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉など多彩な観光資源をもち観光都市への転換にも成功している。特に炭鉱会社であった常磐炭礦が会社存続をかけて 1966 年に開業させたスパリゾートハワイアンズは、2006 年に「フラガール」として映画化されるなどいわき市の顔であり、市役所としても「フラおじさん」など、ハワイ色を強く出した観光イメージ戦略を行っている。

人口：324,769 人　世帯数：141,381 世帯　面積：1232.51 ㎢　（令和５年１月１日現在）

◎取組概要

■いわきネウボラとは

妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行うための仕組みであり、相談・支援体制の整備や支援プランの作成などを行うこと。

※ネウボラ→フィンランドの「アドバイスの場」という意味の言葉である。

地区保健福祉センターをワンストップ拠点として、出産・子育ての総合支援窓口を設置し、相談を受けている。

また、地域全体との共創として「関係者へのつなぎ」「医療関係者、子育て支援団体」「地域の代表者などと協議会を設置」の情報交換・連携を図っている。

市内で活躍する子育て支援者の掘り起こし調査も進んでいる。市内７地区の保健福祉センターで悩みに応える相談員「子育て」「母子保健」コンシェルジュや幼児・保育施設に通う保護者に聞き取っているほか、こどもみらい課が運用する育児支援アプリ「おやＣｏＣｏ」やフェイスブックページで呼びかけている。対象は育児系のサークルや子供食堂といった子育て支援に取り組む行政区、育児支援する事業所や個人で、営利目的は対象外としている。

・子育てコンシェルジュとは、

全ての妊産婦さんを対象に、親子健康手帳（母子手帳）をお渡しするときなどに、不安や心配な点などを伺い、個別の状況に応じた応援プランを作成するなど、妊娠期から子育て期まで切れ目のない総合的な相談・助言を行う。

・母子保健コンシェルジュとは、

主に保育所や幼稚園の入園相談を受け、子育てサロンなどお母さん方の集まりに出かけて子育て相談を受ける。

５つの特徴（切れ目のない支援）として、

① 妊婦さんの身近な生活圏でつながる

・７つの地区保健福祉センターにワンストップ窓口を設置

・窓口は全国有数（中核市３位）

・窓口に母子保健コンシェルジュと子育てコンシェルジュを配置

② 産前・産後期の支援事業の充実

・助産師何でも相談会「マタニティサロン」を開催

・産前・産後ヘルパーを派遣

・産後ケアを実施

・新生児聴覚検査支援を実施

・母子保健指導を拡充

③ 全ての妊婦さんと継続的につながる

・母子保健コンシェルジュが全ての妊産婦と面談

・出産後に電話で近況確認

・産後４カ月までに保健師・助産師が全家庭を訪問

④ アウトリーチの重視

・主に子育てコンシェルジュがアウトリーチ。子育て家庭と地域・ネウボラ窓口をつなぐ

⑤ 地域全体との共創の仕組みづくり

・生活圏ごとに地域の関係者と情報共有を進めるなど連携を強化

・地域の特徴に応じた子育て支援策の検討

コンシェルジュ財源（５／６）は、子ども子育て支援金を活用している。

又、企業等の広告収入にて、ガイドブック作成配布をしている。

■出産・育児に対する複合的な不安とストレスとして、

① 子どもの発育や発達に関する不安

② 経済面の不安

③ 仕事と両立に関する不安

④ 自由な時間が持てない

⑤ 夫の協力が得られない

⑥ 身近に相談できる人がいない

多くの方が、出産・子育てに不安を抱えているため、子育てに対する不安の解消に向けた施策展開が求められている。

◎所感

いわき市は、子ども総合支援に対して熱い思いを感じました。市役所には、「こどもみらい部」があり「子ども家庭課」「こどもみらい課」などがあり、ワンストップ拠点型子育てで、子どもを育てる家庭への支援を充実している。いわきネウボラを創設し、相談をするにしても相談先が分からない、窓口がわかりにくいなど様々な問題を、解決へと導いている。又、こどもみらいＢＯＯＫを地元企業等より広告収入を得て作成配布をし、費用削減に努めていることに魅力を感じた。

◎政策提言

石巻市でも「ワンストップ拠点型」としての相談窓口を子育てだけではなく、関係部署、関係課など一緒考え、相談者が相談しやすい環境（窓口）を作っていくことを推奨していく。

また、石巻市としても子育て応援アプリ「ＩＳＨＩＭＯ」子育て世代に必要なイベント情報、手続き情報などいろいろ届く便利なアプリがあることから、いわき市同様、情報発信方法に力を入れていくことに努めていき、子育て世帯を応援していきたい。

(2)　福島県富岡町

・とみおかアーカイブ・ミュージアムについて

◎とみおかアーカイブ・ミユージアム施設概要

敷地面積　11,991 ㎡　　建築面積　2,462 ㎡　　業種　　博物館

料金　　無料　　オープン　令和３年７月　　年間目標　１万人

所要時間 60～120 分　　受け入れ可能人数 100 人　　対象学年 小学生～大学院生

展示資料数 約 430 点　　収納資料数　約５万点

震災発生時の初期対応や原子力災害及び全町非難に加えて、地域の自然や民族などをパネルや展示物、映像やプロジェクションマッピングなどで紹介している。これにより、震災を町の歴史の一部として位置づけ、地域や町民の暮らしがどのように変わってしまったのかを伝えている。

◎施設の目的

①　震災前から脈々と続いてきた富岡町の「歩み＝歴史」を残す。

②　地域の特徴を継承・発信する。

③　震災と原子力災害を歴史の大きな「１ページ」に位置付ける。

④　その経験を記録する。
⑤　「こころの復興」につなげる交流拠点とする。

◎所感・提案

説明の方が、懇切丁寧に説明して頂いた。開設当初から携わっている学芸員さんであった。地域で長い、長い時間をかけて積み重ねてきた日常が、一瞬に奪われた現実を生活者の目線で生々しく再現していることに驚いた。聞くところによると、福島大学の協力頂いた他、ほとんど外部委託することなく、学芸員、職員自らの工夫、研究して作り上げたとの事で、その情熱に感動した。学芸員さんらによる企画展、季節の行事、ワークショップ、成果研究発表も数多く行われていた。何より、土日祝日は学芸員さんらによるギャラリートーク（展示解説会）を積極的に行っていた。来館者アンケートで感想ご意見要望も聞き、様々な情報をリアルタイムでフェイスブック等に掲載していることも素晴らしいことだと感じた。施設の目的をしっかりと全員が自覚しその熱意の高さが開館４か月で目標の１万人を突破したことでも伺われた。本市も多様な施設ができあがっているが、生かすも殺すも人次第であることを強く認識し、日々工夫努力し続けることを切に望みたい。

６　調 査 経 費　　２５２，４０６円

７　添 付 書 類　　別添資料のとおり